

赤十字活動資金へのご協力を お願いいたします。



救いを託されている。

災害救護や海外救援をはじめ、救急法等の講習、ボランティアや青少年赤十字の推進育成など赤十字の人道的活動は、みなさまからのご寄付により支えられています。

日本赤十字社は、国内災害救護、海外救援、防災・減災の普及啓発など 様々な活動を通じて「救うこと」を続けています。

国内災害救護

自然災害や大事故などの発生に備え、前橋赤十字病院8班、原町赤十字病院2班の医療救護班を常備し、日頃から県内各地で訓練を行っています。また、被災された方々のために毛布などの救援物資を県内各地に備蓄しています。



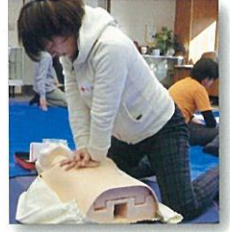
国際活動

海外で絶え間なく起こる紛争や自然災害、病気などに苦しむ人を救うため、192の国や地域に広がる世界的ネットワークを生かし、緊急支援や復興支援など、その国の赤十字と連携し、地域に根ざした取り組みを進めています。



救急法などの講習

AEDの使い方や心肺蘇生法、高齢者の支援に役立つ介護技術、子どもの事故の予防と手当て、水難・雪上事故における応急処置など、いざという時に役立つ知識と技術の普及に努めています。県内では年間約10,000人の方が受講しています。



赤十字ボランティア

赤十字の活動は、多くのボランティアの方々に支えられています。災害時の支援や地域に根ざした活動、特定のスキル（アマチュア無線、接骨師、飛行パイロット）を生かしたボランティアなど、県内では約9,000人の方が活動しています。



青少年赤十字

世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、さまざまな活動を学校教育の中で展開し、子どもたちが自身が「気づき、考え、実行する」力を育てています。県内では、556校、約141,000人の子どもたちがメンバーとして活躍しています。（学校加盟率全国1位）



赤十字病院

県内には前橋・原町の2つの病院があります。赤十字の大きな特徴である災害時に医療チームを派遣する体制を整えているほか、ドクターヘリ事業などの救急医療、がんなどの高度専門医療、生活習慣病予防など地域の基幹病院としての役割も担っています。



血液事業

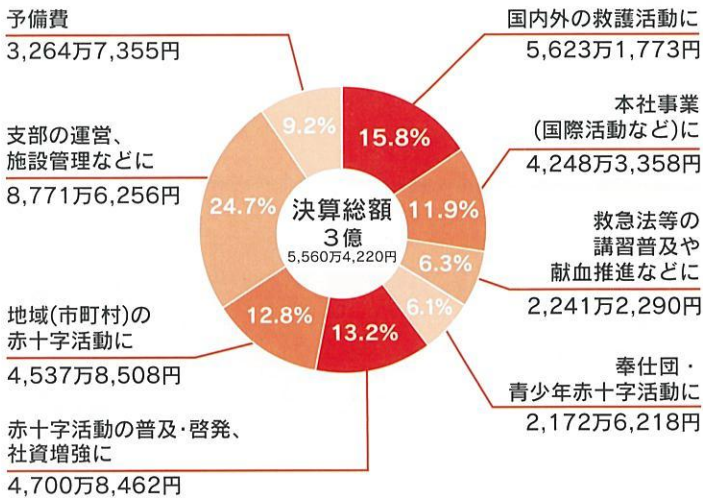
病気やけがの治療で輸血を必要とする人を救うため、赤十字血液センターでは、行政機関、学校、企業と連携し、献血者の確保に努めています。県内3カ所の献血ルーム（前橋、高崎、太田）や献血バスで年間約90,000人の方々にご協力いただいています。



赤十字活動資金の使いみち

●令和元年度 歳出決算(決算報告)

皆さまからの温かい善意を支えられ、さまざまな赤十字の活動を展開させていただきました。皆さまからのご支援に対して心からお礼申し上げます。



※赤十字病院、血液センターは施設ごとの特別会計になっており、この予算・決算には含まれません。

●令和3年度 歳出予算(事業計画)

皆さまからお寄せいただく資金をもとに次のとおり事業を実施します。

